

★2016 年度始業式・対面式★

<< 始業式 校長の話(一部抜粋) >>

4月9日

新年度のスタートに当たり、「青春の日々にこそ、あなたの創造主に心を留めよ」という、旧約聖書コヘレトの言葉(12章1節)を、4月の聖書の言葉として共に味わいましょう。各階の掲示板に張ってありますので、ぜひ目を通してください。聖書の言葉に続いて、「4月は出会いの季節です。友との出会い、先生との出会い、学ぶ楽しさとの出会い、自分の内にある未知なるものとの出会い、それらすべてを備えてくださる神との出会いを楽しみに、一日一日を大切に過ごしてゆきましょう」と書きました。皆さんに対する、校長としての心からの願いを表したものです。

ところで、皆さんは、今日から始まる2016年度、楽しい学校生活、楽しい毎日を過ごしたいと願っていますか？楽しい日々になるために必要なものは何でしょうか。その瞬間楽しくても、すぐ消え去ってしまうものでは、人は本当の意味では心が満たされることはないでしょう。世界のカトリック教会のリーダー教皇フランシスコは、世界中の青年に向けてメッセージを発表しました。世界中の若者に、「幸せになる勇気を持つてはいませんか」と訴えかけられたのです。「若い皆さん、皆さんは本当に幸福を求めていますか。うわべの幸せにとらわれがちな現代において、私たちは些細なことで満足し、人生は『つまらないもの』だと考える危険にさらされています。偉大なものを求めてください。心を開いてください。私たちは決して引きずられてはなりません。潮流に逆らう勇気をもってください。思い切って本当の幸せを探してください。その場限りの表面的な使い捨て文化を否定してください」と言われました。冒頭の聖書の言葉と併せて、皆さんに教皇フランシスコの言葉を贈ります。

中学高校時代は、様々なことを吸収し、自己を形成する大切な時期です。今日から始まる学校生活で、授業を大切に、学ぶ楽しさを知る人になってください。またキリストの生き方にならい、人の痛みに気づく心を育ててください。洛星で学ぶ皆さんが、神からいただいた賜物を磨き伸ばして、心身ともに豊かな青年として成長してくれることを願っています。